

平成30年度 文教委員会資料①

【議案第178号】

川崎市大山街道ふるさと館の指定管理者の指定について

資料

管理を行わせる公の施設の概要等

市民文化局

(平成30年11月21日)

議案第 178号参考資料

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名 称	川崎市大山街道ふるさと館
(2) 所在地	川崎市高津区溝口3丁目13番3号
(3) 設置条例	川崎市大山街道ふるさと館条例
(4) 設置目的	川崎市における協往還の一つである大山街道に係る歴史、民俗等に関する資料及び郷土にゆかりのある人の美術、文学等の作品等の展示を行うとともに、市民に学習の場を提供し、もって市民の文化の発展に寄与することを目的とする。
(5) 施設の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料等の展示に関すること。 ・ 施設及び設備の利用に関すること。 ・ その他設置目的を達成するために必要な事業に関すること。
(6) 現在の管理者	川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団) (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
(7) 現在の管理運営費	23,655千円 (平成26年度から平成30年度の平均額)

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	大山街道ふるさと館共同運営事業体 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団) (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
住 所	川崎市中原区今井南町28番41号

(1) 代表者

名 称	公益財団法人川崎市生涯学習財団
所 在 地	川崎市中原区今井南町28番41号
代 表 者 名	理事長 山田 雅太
設 立 年 月	平成24年4月1日 (旧財団の設立年月日平成2年5月22日)
基 本 資 産	2億円
職 員 数	30名

設立目的	<p>川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図るため、教育、学術及び文化等に関する各種の事業を行うとともに、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、活力に満ちた市民自治社会の構築に寄与することを目的とする。</p> <p>上記の目的達成のため、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に関する学習機会提供事業 ・生涯学習に関する活動支援事業 ・生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業 ・生涯学習関連施設管理運営事業 ・その他設立目的を達成するために必要な事業
事業概要 (平成29年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に関する学習機会提供事業 ・生涯学習に関する活動支援事業、情報収集・提供・調査研究事業 ・指定管理者制度導入施設の管理運営事業 ・生涯学習及び情報に関する管理運営受託事業 ・生涯学習に関する多彩な体験講座事業 ・生涯学習関連施設職員研修事業
決算 (平成29年度)	<p>経常増減の部</p> <p>経常収益 288,987,775円・・・①</p> <p>経常費用 297,309,143円・・・②</p> <p>当期経常増減額 (①－②) △8,321,368円・・・③</p> <p>経常外増減の部</p> <p>経常外収益 7,415,280円・・・④</p> <p>経常外費用 0円・・・⑤</p> <p>当期経常外増減額 (④－⑤) 7,415,280円・・・⑥</p> <p>税引前当期一般正味財産増減額 (③＋⑥) △906,088円・・・⑦</p> <p>法人税、住民税及び事業税 0円・・・⑧</p> <p>前当期一般正味財産増減額 (⑦－⑧) △906,088円・・・⑨</p> <p>一般正味財産期首残高 125,499,135円・・・⑩</p> <p>一般正味財産期末残高 (⑨＋⑩) 124,593,047円</p>

(2) 構成員

名称	特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター
所在地	川崎市高津区下作延5丁目11番8号
代表者名	理事長 牧田 好央
設立年月	平成16年8月2日
資産総額	0円
職員数	82名

<p>設立目的</p>	<p>幼・小・中・高等学校等における教育課程の運営・実践上もしくは児童生徒指導上に生じた諸問題や学校外で生じる青少年の教育・福祉に係る諸問題の解決に向け、学校、地域、家庭及び関係諸機関等と連携を図りつつ、青少年の健全育成を支援するとともに、青少年を中心とした地域住民の文化・スポーツ活動を推進することで、明るく豊かな社会の実現に寄与することを目的とする。</p> <p>上記の目的達成のため、次の特定非営利活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉の増進を図る活動 ・子どもの健全育成を図る活動 ・社会教育の推進を図る活動 ・学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 ・上記の活動を行う団体の運営・活動に関する連絡、助言又は援助の活動 <p>上記の目的達成のため、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・福祉に係る相談等支援に関する事業 ・適応指導に関する事業 ・学習支援に関する事業 ・特別支援教育に関する事業 ・体験活動等に関する事業 ・研究研修等に関する事業 ・青少年の健全育成を図るための環境整備に関する事業 ・講演会等の企画運営に関する事業 ・文化・スポーツ活動の推進に関する事業 ・その他、目的達成のための事業 																										
<p>事業概要 (平成29年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・福祉相談事業、保護者意見交換事業 ・こどもサポート運営事業（適応指導） ・不登校児童・外国籍児童等学習支援事業 ・特別支援教育に関する事業 ・体験活動等に関する事業 ・青少年の健全育成を図るための環境整備に関する事業 ・指定管理者制度導入施設の管理運営事業 																										
<p>決算 (平成29年度)</p>	<table border="0"> <tr> <td colspan="2">経常増減の部</td> </tr> <tr> <td>経常収益</td> <td>90,845,943円・・・①</td> </tr> <tr> <td>経常費用</td> <td>82,721,068円・・・②</td> </tr> <tr> <td>当期経常増減額（①－②）</td> <td>8,124,875円・・・③</td> </tr> <tr> <td colspan="2">経常外増減の部</td> </tr> <tr> <td>経常外収益</td> <td>0円・・・④</td> </tr> <tr> <td>経常外費用</td> <td>0円・・・⑤</td> </tr> <tr> <td>当期経常外増減額（④－⑤）</td> <td>0円・・・⑥</td> </tr> <tr> <td>税引前当期一般正味財産増減額（③＋⑥）</td> <td>8,124,875円・・・⑦</td> </tr> <tr> <td>法人税、住民税及び事業税</td> <td>0円・・・⑧</td> </tr> <tr> <td>前当期一般正味財産増減額（⑦－⑧）</td> <td>8,124,875円・・・⑨</td> </tr> <tr> <td>一般正味財産期首残高</td> <td>28,603,763円・・・⑩</td> </tr> <tr> <td>一般正味財産期末残高（⑨＋⑩）</td> <td>36,728,638円</td> </tr> </table>	経常増減の部		経常収益	90,845,943円・・・①	経常費用	82,721,068円・・・②	当期経常増減額（①－②）	8,124,875円・・・③	経常外増減の部		経常外収益	0円・・・④	経常外費用	0円・・・⑤	当期経常外増減額（④－⑤）	0円・・・⑥	税引前当期一般正味財産増減額（③＋⑥）	8,124,875円・・・⑦	法人税、住民税及び事業税	0円・・・⑧	前当期一般正味財産増減額（⑦－⑧）	8,124,875円・・・⑨	一般正味財産期首残高	28,603,763円・・・⑩	一般正味財産期末残高（⑨＋⑩）	36,728,638円
経常増減の部																											
経常収益	90,845,943円・・・①																										
経常費用	82,721,068円・・・②																										
当期経常増減額（①－②）	8,124,875円・・・③																										
経常外増減の部																											
経常外収益	0円・・・④																										
経常外費用	0円・・・⑤																										
当期経常外増減額（④－⑤）	0円・・・⑥																										
税引前当期一般正味財産増減額（③＋⑥）	8,124,875円・・・⑦																										
法人税、住民税及び事業税	0円・・・⑧																										
前当期一般正味財産増減額（⑦－⑧）	8,124,875円・・・⑨																										
一般正味財産期首残高	28,603,763円・・・⑩																										
一般正味財産期末残高（⑨＋⑩）	36,728,638円																										

3 指定期間

平成31年4月1日から平成36年3月31日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項 目	事業内容
会議室等の利用に関する業務	<ul style="list-style-type: none">・利用者の利便性を確保しつつ、利用者間の公平性・平等性を十分に考慮する。・利用者の予約を最優先に配慮しながら、地域活性化に寄与する市の事業や地域の活動にも柔軟な対応を行う。・広報活動を活発に行うことで新たな利用者の開拓を図り、会議室等の利用率向上を目指す。・利用促進について、新たな手段による広報、付帯設備の充実、新たな利用方法を検討、実施する。
資料の展示・取扱いに関する業務	<ul style="list-style-type: none">・館の設置目的に沿った常設展を基本とする。・企画展やミニ企画展、館内スペースにおいて、地域の文化団体の発表の場や子どもたちの作品展示等を通して地域の活性化にもつなげる。・希望者に展示物の説明・館内の案内を行うほか、新たに展示物の説明資料の作成を行う。また、大山街道や地域に関する問い合わせや情報照会（レファレンス）に取り組む。・展示解説文は、外国人の方にも分かるよう英語表記も併せて行う。
市民文化の向上・発展に関する業務	<ul style="list-style-type: none">・大山街道に係る歴史・文化、高津地域の郷土史等を講座・ワークショップ・まち歩きなどを実施する。また、人気の高い講座等の回数を増やすなど事業の充実を図る。・子ども向け事業を継続し、一層充実させる。・誰でも参加できる講座やイベントなど参加しやすい事業とし、幅広い世代に学びの場を提供する。・世田谷区や伊勢原市など街道沿いの他都市等と交流に努め、連携を行う。
施設及び設備の維持管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none">・利用者の安全と利便性に留意し、施設及び設備を維持管理・保守点検・修繕等を行い、利用環境の整備を行う。・施設及び設備の維持管理について、コストの低減に努める。
施設の総務業務等	<ul style="list-style-type: none">・施設を有効かつ効率的に管理運営するために、事業計画・事業報告等の提出、所管課との連絡・報告を確実かつ正確に行い、セルフモニタリング等の結果等と合わせフィードバックを行い、快適な施設づくりとして還元する。・広報や広聴について、従前の広報活動の充実のほか、新たな広報の方法（ウォーキング協会との連携等）やホームページのアクセシビリティ対応など実施する。

危機管理に関する対策等	<ul style="list-style-type: none"> ・事故を未然に防ぐため、維持管理や設備点検のためのマニュアルを作成し、それらを用い事業を実施する。 ・訓練や研修を行い、緊急時に備える。 ・所蔵資料のデータバックアップを行い、業務継続に備える。 ・緊急時や災害時は、本部や区等と情報共有及び連携して適切な対応を行う。
配置する職員に対する教育・研修等	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史などの専門的分野や貸館に関する研修、施設管理に関する研修を実施する。 ・生涯学習財団が実施する職員研修へ参加し、職員の継続したスキルアップを図る。 ・市で実施する研修をはじめとする外部研修等に積極的な参加を行う。

6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額 (消費税及び地方消費税額を含む。)					
	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計
収入	28,006	28,006	28,007	28,007	28,008	140,034
指定管理料	24,956	24,956	24,956	24,956	24,956	124,780
利用料金	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300	11,500
その他の収入	750	750	751	751	752	3,754
支出	27,473	27,579	28,193	28,574	28,213	140,032

川崎市大山街道ふるさと館の指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

応募団体：2団体 大山街道ふるさと館共同運営事業体
 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団)
 (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
 株式会社NENGO

2 川崎市高津区指定管理者選定評価委員会委員

前田 成東 (東海大学政治経済学部教授)
 垣内 恵美子 (政策研究大学院大学教授)
 浅沼 由紀 (税理士)
 大塚 裕雅 (一般社団法人CAT代表理事)
 川原 晋 (首都大学東京教授)

3 選定理由

当施設の運営実績を基に具体的な提案がなされ、事業計画及び収支計画も妥当であること、また、団体自身の運営実績も公の施設の運営者として妥当と認められることから、当施設の安定的な運営と一層の利活用が見込まれることなどを評価したため。

4 審査結果〔※基準点300点以上(加点評価項目除く)〕

選定基準	配点	大山街道 ふるさと館 共同運営事業体	株式会社 NENGO
(1) 事業目的の達成とサービス向上への取り組みについて	200点	126.8点	102.2点
(2) 事業経営計画と管理経費等への取り組みについて	150点	88.2点	59.2点
(3) 事業の安定性・継続性の確保への取り組みについて	50点	28.8点	26.0点
(4) 応募団体自身に関すること	100点	61.4点	54.8点
基準評価項目 合計	500点	305.2点	242.2点
(5) 川崎市政・高津区政への貢献 (加点評価項目)	30点	4.0点	1.0点
(6) 総合判断 (加点評価項目)	10点	3.0点	0点
実績評価点(標準を0として加減点)		0点	
合計 (加点評価項目含む)	540点	312.2点	243.2点

5 提案額

指定期間総額 124,780千円(5年間)